

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 別府療育センター キネサポ亀川店

公表日 2025年2月26日

利用児童数

9

回収数

9

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					施設内は十分な活動スペースを確保しており、お子様が安全に活動できる環境を整えています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1			見学の際は十分な人であると感じた。	保育士2名・児童指導員1名・理学療法士1名の体制で療育を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9					お子様が活動しやすいよう、視覚的な手がかりを用いた環境設定を行い、バリアフリーにも配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9				玩具は整然と並んでいる。	常に整理整頓を心がけており、1日2回の清掃を実施している。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					協調性運動を中心としたBe-Youプログラムを通じて、お子様一人一人の特性に応じた専門的な支援を提供しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9				発達協調性運動を意識した支援である。	お子様に必要な項目を選択、目標を立案し計画表を作成しています。6か月ごとにモニタリングを行い計画の見直しをしています。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	1			入所間もないため分からない	個別支援計画を適切に作成するためにアセスメントを大事にしており保護者様の主訴、お子様の特性・得意不得意に対してどのように支援するか明記に心がけている。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1			入所間もないため分からない	「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」に加え、地域支援（連携）の視点で支援内容を立案実行しています
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1			入所間もないため分からない	個別支援計画に沿った支援を実施しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				内容は日々で異なるように工夫されており、子どもが新鮮な気持ちで楽しむことができます。	プログラムが固定化されないように、日々お子様に応じた活動ができるように教材作成や課外活動など工夫しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	2	2		園との関わりは、お子様の様子を確認したり、支援方法を統一するために積極的に取り入れています。園のお子様同士の交流は今後検討します。
保護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					重要事項説明書として運営規程、支援プログラム、利用者負担等について保護者への説明を行っています
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1				保育の5領域と支援の4プログラムを基軸に、独自の運動療法であるBe-Youプログラムを開発し、説明資料として作成しております
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2			自宅でもできる発達協調性運動を含めた遊びなどの助言があった。	公開療育や送迎の際に保護者様に家族支援のプログラムを紹介させていただいています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	9					連絡ツールを活用した日々の丁寧な情報共有に加え、送迎時の対話を通じて、お子様の様子や変化を細やかに伝え合っています。特に、療育活動での成長の様子や新しい発見については具体的にお伝えし、ご家庭との共通理解を深められるよう心がけています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	1		日々の連絡帳の中でアドバイスを受けている。	毎日の連絡帳で事業所内での活動状況を報告する中で、成長している小さな部分を見つけ報告しております。

保 護 者 へ の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	2		日々の連絡帳の中で子どもの成長を共有し共感してくれている。	お子様一人一人の小さな成長や頑張りを職員間で共有し、保護者様と一緒に喜び合える支援を心がけています。連絡帳では、その日のお子様の様子を具体的にお伝えするとともに、ご家庭でのコミュニケーションを大切にしています。今後も、保護者様に寄り添った共感的な支援を継続してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	3	2	療育見学会を定期的に開催し、保護者様同士の交流の機会を増やしています。また、きょうだい支援についても、イベントの開催を検討し、家族全体でのサポート体制を強化してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1		1	日々の連絡帳でのやり取りに加え、必要に応じて随時面談の機会を設けています。保護者様からのご相談には迅速かつ丁寧に対応し、安心してご利用いただける体制を整えています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				連絡帳で相互に連絡できる環境がある。毎日、連絡帳にてその日のお子様の活動状況をお伝えしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。			7	2	今後、定期的に自己評価の結果報告をホームページにて報告することを検討しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9				公表するものについては、保護者様のご意向通りに合わせて発信をしております。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9				各マニュアルは備えており、定期的に訓練をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9				災害用持ち出し袋を備え、職員の役割分担に応じた訓練をしています。また、地震津波の避難経路は散歩に取り入れ日頃からお子様に対応できるようにしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				お子様の安全を最優先に考え、定期的な設備点検、活動前の安全確認、職員間での情報共有を徹底しています。また、各種マニュアルの整備や避難訓練の実施など、様々な状況を想定した安全対策を講じています。保護者様への説明は契約時だけでなく、必要に応じて随時行い、安全確保の取り組みについてご理解いただけるよう努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			1	ご契約時に協力医療機関を併せてご説明をしました。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9				ニコニコしながら通所している。引き続き、お子様や保護者様が安心して過ごせるように信頼関係を構築していけるように努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9				お子様が楽しんで療育が受けられるように支援内容を工夫を重ねて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9				保護者様とお子様にとって有意義な支援が提供できますように職員一同で努力を怠らぬようにいたします。